

### 食品の基準値

### 子どもに配慮

見直しめぐり首相

野田佳彦首相は29日の参院予算委員会で、東京電力福島第一原発事故への対応について「国民の健康、特に食べ物の安全の確保を最優先にする。とりわけ子どもの健康には留意する」と述べ、政府で検討している食品ごとの放射性物質の基準値の見直しをめぐり、子どもに配慮してより厳しい基準を設ける必要性を強調した。

民主党の風間直樹氏への答弁。首相は「食品の安全性をさらに確保するために、いまの暫定規制値(基準値)に代わる新たな規制値をしっかりと設定することが大事だ」と述べた。放射性物質の基準値をめぐっては、政府の食品安全委員会が「生涯累積1000シーベルト」という案を示している。厚生労働省は今後の同委の答申を受け、食品ごとの基準値見直しの具体的検討に入る。

### 原子力安全審議会同意人事に

原発相方針

細野豪志原発事故担当相は29日午前の参院予算

委員会で「原子力安全庁」の設置に伴い新設する有識者らによる諮問・助言機関「原子力安全審議会」のメンバーを国会同意人事にする方針を明らかにした。「審議会は閣僚だけでなく首相に対しても勧告できるようにしたい」と語った。民主党の風間直樹氏への答弁。

### 原発事故当時の映像公開要求へ

枝野後産相

枝野幸男経済産業相は29日午前の参院予算委員会で、東京電力が福島第一原発を格納容器に力メラを設置していることについて、「(事故)当時の映像があれば当然、公開すべきだ。出さなければ法に基づいて提出を求めると述べ、震災時や爆発時の映像があるのかを東電にたずねることを示した。

中川正春文部科学相は、国際原子力機関(IAEA)が設置している監視カメラの画像について「(IAEA)と交渉し、公開していく方向で持っていきたい」と述べた。民主党の風間直樹氏の質問に答えた。

【佐藤文一、後田直樹】